



千葉労働局発表
平成21年5月1日

千葉労働局職業安定部		
職業安定課長	伊藤	繁
地方労働市場情報官	醍醐	敏明
職業安定課長補佐	石橋	登
電	話	043-202-5121

非正規労働者の雇止め等の状況について

1 非正規労働者の雇止め等の状況について

千葉県内における非正規労働者の雇止め等の状況について、ハローワークにおいて、窓口又は訪問等により聴き取りした状況をまとめました。

景気の急激な悪化が雇用の面に大きな影響を及ぼしており、派遣又は請負契約の期間満了、中途解除による雇用調整及び有期契約の非正規労働者の期間満了、解雇による雇用調整について、昨年10月から本年6月までに実施済み又は実施予定として、平成21年4月17日時点で把握できた雇止め等は、累計で73事業所、2,840人となりました。

【千葉労働局集計】 累計 73事業所 2,840人
うち4月までに実施済み又は実施予定のものは 2,809人

(平成21年3月19日現在 60事業所 2,573人)

【雇用形態別】

雇用形態	事業所数	人数	構成比
派遣	53事業所	2,004人	70.6%
	45事業所	1,828人	
契約(期間工等)	20事業所	454人	16.0%
	18事業所	431人	
請負	4事業所	217人	7.7%
	4事業所	217人	
その他	7事業所	165人	5.8%
	4事業所	97人	
合計	-	2,840人	100%

1事業所で複数の雇用形態の雇止めを行うことがありますので、雇用形態別事業所数の合計は、累計と一致しません。

下段は先月集計分です。

すべてを把握しているものではなく、現時点で内容が確定している事例を集計したものです。

【雇止め理由別】

単位：人

	派遣	契約(期間工)	請負	その他	合計
中途解除	1,051	95	132	162	1,440
期間満了	408	328	70	3	809
不明	545	31	15	0	591
合計	2,004	454	217	165	2,840

【今後の対策等について】

引き続き深刻化する雇用情勢に対応した以下の緊急雇用対策に取り組んでいきます。

特別相談窓口「安定就職コーナー」等による再就職支援に加え、4月1日からハローワークプラザちば、ハローワーク松戸、ハローワーク船橋へのキャリアアップコーナー（非正規労働者就職支援コーナー）設置による支援体制の拡充

労働者派遣契約の中途解除等に係る派遣元、派遣先への関係法令等に基づく訪問、呼び出しによる指導

平成21年3月31日に改正された派遣元・派遣先指針の周知・啓発
各種助成金を活用した雇用維持、雇用創出等に取り組む事業主支援の実施（県内各地において、助成金説明会の実施 4月4カ所）

アシストハローワークの実施（千葉県中央地域において大量離職者の発生する事業所に出向き離職予定者に対し労働市場、雇用保険の手続き、ハローワーク支援メニュー等の説明を4月に実施）

【参考】雇用調整助成金の支給状況等（平成20年度累計）

・ 雇用調整助成金相談件数	3,949 件
・ 同 計画届受理件数	1,298 件
・ 雇用調整助成金支給決定件数	34 件
・ 同 支給決定金額	31,511 千円

件数、金額には、中小企業緊急雇用安定助成金を含みます。

2 新規学校卒業者の採用内定取消状況等について

【県内 事業所内定取消状況（累計）】（平成21年3月31日現在）

8事業所 高校7人 専修8人 大学22人 合計37人

8事業所の産業別内訳は、製造業5、運輸業1、情報通信業1、建設業1となっています。

【県内 学校在籍者内定取消状況（累計）】（平成21年3月31日現在）

高校7人 専修15人 大学35人 合計57人

上記の高校生は、ハローワークと学校の連携により全員他の事業所の就職内定を受けています。

上記高校生の採用内定取消数は、ハローワーク、学校の指導により、内定取消し撤回となった9人を除いています。

新規学校卒業者の採用内定取消しを防止するため、平成21年1月19日から職業安定法施行規則に基づく企業名公表制度が施行されましたが、すでに公表された2件のほか、4月30日、新たに13件が公表されました。

新たに公表された中に、松戸市の有限会社 Happiness が含まれています。内定取消は多業種にわたり発生しており、業績悪化が主な原因となってい

ます。

千葉労働局では、採用内定取消の通知を受けた大学生等からの相談に対応するための特別相談窓口をハローワーク船橋ヤングコーナー（ＪＲ船橋(南口)駅前フェイスビル９Ｆ）に設置しているほか、県内各ハローワーク学卒担当部門でも就職支援を実施しています。

また、若年者等正規雇用化特別奨励金等を活用した個別求人開拓を実施するなど、早期就職実現を推進しています。

3 雇用促進住宅の入居あっせんに係る支援状況等について

平成 21 年 4 月 20 日現在において、県内の全ハローワーク（13 所）があっせん相談等を行った結果、10 所のハローワークで 99 件のあっせん書等を交付し、雇用促進住宅への入居支援を行いました。千葉県内住宅における 4 月 23 日現在の空戸状況は、109 戸となっており、昨年 11 月 30 日現在の 263 戸のうち 164 戸が利用（あっせん）されています。

なお、千葉県内の雇用促進住宅への入居あっせんについては、東京、神奈川など本県以外のハローワークからも行われています。

【参考】 千葉県内の雇用促進住宅の運営戸数等

入居戸数	空 戸	時 点
2,417	263	平成 20 年 11 月 30 日
2,456	224	平成 20 年 12 月 15 日
2,514	166	平成 20 年 12 月 25 日
2,532	158	平成 21 年 1 月 15 日
2,565	125	平成 21 年 2 月 23 日
2,572	118	平成 21 年 3 月 24 日
2,581	109	平成 21 年 4 月 23 日

1 月から緊急支援に限り利用可能な雇用促進住宅が 10 戸増加されています。

今後とも、千葉県及び千葉市とも連携し、県営住宅及び市営住宅を紹介するなど住居喪失者等の支援を行うこととしています。

【参 考】 非正規労働者の雇止め等の状況

1 業種別雇止め等事業所数

	製造業	卸売・小売業	サービス業	運輸業	建設業	金融・保険	合 計
事業所数	63 (9)	2 (1)	2	3 (1)	2 (1)	2 (1)	73 (13)
構成比	86.3 %	2.7 %	2.7 %	4.1 %	2.7 %	2.7 %	100 %

(注) ()内の数字は、今回新たに把握した事業所数で内数である。

- ・業種別事業所数では、製造業が63事業所と構成比で86.3%を占めている。

2 規模別雇止め等事業所数

	～50人	51人～100人	101人～	合 計
事業所数	53 (12)	12 (1)	8	73 (13)
構成比	72.6 %	16.4 %	11.0 %	100 %

(注) ()内の数字は、今回新たに把握した事業所数で内数である。

- ・規模別事業所数では、50人以下が53事業所と構成比で72.6%を占めている。
- ・1事業所(累計)で、雇止め等の規模が一番大きいのは製造業で161人となっている。
- ・今回新たに把握された事業所で、雇止め等の規模が一番大きいのは製造業で100人となっている。

3 月別雇止め等人数表

雇止め等月	12月以前	1月	2月	3月	5月	複数月	合 計
人 数	1,238 人	547 人	256 人	726 人	31 人	42 人	2,840 人
構成比	43.6 %	19.3 %	9.0 %	25.6 %	1.1 %	1.5 %	100 %

(注) 複数月とは、雇止め等の計画が複数の月にまたがって実施される場合をいう。

- ・前回から267人増加し、累計で2,840人となったが全国47都道府県では29位である。(前回31位)
- ・3月の雇止め数726人は、12月の843人に次いで2番目となり、構成比で25.6%を占めている。

4 雇止め理由別構成比

理 由 別	中途解除	期間満了	不 明	合 計
人 数	1,440 人	809 人	591 人	2,840 人
構成比	50.7 %	28.5 %	20.8 %	100.0 %

- ・雇止め数2,840人のうち、中途解除が1,440人と構成比で50.7%を占めている。

5 再就職状況

- ・雇い止め等により、いったん雇用保険の被保険者でなくなった労働者786人について、再度、被保険者となった数を就職者数として集計すると、126人であり、内訳は派遣68人、契約25人、請負33人となっている。(前回110人)